

朝鮮学校では どのような教育が 行われているのか

～民族教育と地域共生の取り組みについて～



講師：金 ^{キム} ^{ユソプ} 有燮氏（千葉朝鮮初中級学校校長）

今、日本人の中で朝鮮学校について正確に知っている人がどれだけいるでしょうか。

おそらく1割にも満たないのではないのでしょうか。

一方、様々な理由で朝鮮学校について反感を持っている人がおよそ1割。それ以外のおよそ8割の人がよく知らないまま、一部の過激な人たちの言動や報道によってなんとなく良くない印象を持ってしまっているのが現状ではないのでしょうか。

現代社会が今迎つつある<国際化時代>、<ボーダレス時代>において、相互理解や多文化共生を深めることはとても大切なこと。そしてそれらは、隣にある朝鮮学校、隣にいる在日朝鮮人を知らずして成し遂げることは不可能でありましょう。

朝鮮学校とはどのような学校であり、そこではどのような教育が行われているのでしょうか。まずは知ることから相互理解、多文化共生社会をとともに築いていきましょう。

日時

10月3日(月)
14:50-16:20
(開場:14:30)

会場

神田外語大学
7号館2階
クリスタルホール

司会

林 史樹 先生
(アジア言語学科
韓国語専攻 教授)

※ 入場無料、事前申し込み不要

講師略歴：1973年、北海道生まれ。北海道朝鮮初中高級学校卒業後、朝鮮大学校理学部卒業後、1995年より北海道朝鮮初中高級学校に着任、2014年から千葉初中級学校に校長として赴任する。現在、「千葉県日朝教育研究会」を千葉朝鮮学校を支える会とともに開催するなど、地域交流に尽力している。



神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所

〒261-0014 千葉市美浜区若葉 1-4-1 TEL/FAX: 043-273-2324 E-mail: gci@kanda.kuis.ac.jp